

ヴァイオリニスト・石田泰尚が横浜市内の弦楽合奏部を応援！ 信頼する演奏家らと共に学校へ直々に指導に訪れるプロジェクトが始動

2025 年 4 月より「横浜みなとみらいホール プロデューサー 2025-2027」に就任したヴァイオリニストの石田泰尚。任期中の 2025 年 4 月～2027 年 3 月に、次世代育成や地域に根差した企画を展開します。

プロデュース事業の一つとして、「弦楽合奏部応援プロジェクト」を実施。横浜市内にある計 3 か所の中学校・高等学校の弦楽部へ石田が信頼を寄せる演奏家と共に直々に指導へ訪れます。

「自分たちの音楽で、弦楽に取り組む学生に刺激を与えたい」「弦楽への関心をもっと深めてほしい」という熱い想いからスタートした本プロジェクト。学生が第一線で活躍する演奏家の音楽に間近で触れる貴重な機会となると共に、これまで後進への本格的な指導の機会が無かったという石田にとっても新たな挑戦となります。



石田泰尚

©Norizumi Kitada Universal Music

■事業概要

名 称	弦楽合奏部応援プロジェクト
指 導	石田泰尚（ヴァイオリン）、大宮臨太郎（ヴァイオリン）、弘田 徹（チェロ）
指導校	・横浜市立南高等学校附属中学校（港南区） ・横浜市立金沢中学校（金沢区） ・横浜市立桜丘高等学校（保土ヶ谷区）
スケジュール（予定）	① 6 月 16 日（月）15:30～18:30 南高等学校附属中学校 ② 6 月 17 日（火）15:50～18:30 桜丘高等学校 ③ 7 月 23 日（水）14:00～16:00 桜丘高等学校 ④ 7 月 24 日（木）午前：金沢中学校／午後：南高等学校附属中学校 ⑤ 11 月 17 日（月）16:00～17:30 横浜みなとみらいホールでの合同練習
主 催	横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

■「プロデューサー in レジデンス」とは

2021 年 9 月よりスタートした、国内外で活躍する演奏家をプロデューサーに迎える横浜みなとみらいホール独自の事業。演奏家が企画制作からホールと連携することで、音楽ファンの心に残る企画性の高い演奏会の実現、さらには音楽の楽しみ方が多様化した社会で、演奏家自身のプロデュース力の向上を目指します。

◆歴代プロデューサー◆

- 初 代 藤木大地（カウンターテナー／任期：2021 年 9 月～2023 年 8 月）
第 2 代 反田恭平（ピアニスト・指揮者／任期：2023 年 4 月～2025 年 3 月）
第 3 代 石田泰尚（ヴァイオリニスト／任期：2025 年 4 月～2027 年 3 月）

※本事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ ＊本日は 17:15 まで在席しております。

横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6 ☎代表：045(682)2020(9:00-18:00)／広報直通：045(682)2025 pr_mmh@yaf.or.jp

広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董 事業担当：中村康裕